

2003年10月1日

## 日銀短観（2003年9月）の結果について

社団法人経済同友会  
代表幹事 北城 恪太郎

1. 今回の日銀短観では、前回調査に比べ大企業・製造業の業況判断が大幅に改善し、また中堅企業・中小企業でも改善が見られた。また、先行きの判断についても全般的に改善が予測されており、改めて景気回復傾向が確認される内容となった。しかし円高の問題もあり、景気が本格的な回復軌道にのるかは予断を許さない。
2. 経済を持続可能な成長路線にのせるためには、新規事業創造と雇用の拡大を促す規制緩和、税制改革などの前向きの構造改革を一層推進する必要がある。

以 上